



小千谷市立 総合支援学校 進路だより

No. 5 (R 1 / 1 2 / 5)
〒949-8721
小千谷市大字塩殿甲 2144 番地
TEL 0258-82-1878

高等部後期現場・校内実習(10/15~11/1)が終了しました。

実習受け入れ事業所のみなさま、保護者のみなさま、ご協力大変ありがとうございました。

※現在、中学部の校内実習(11/25~12/6)を実施中です。中学部の様子は次回の進路だよりにてご紹介します。お楽しみに。

~保護者アンケートをご紹介します~

保護者の皆様から、実習を通して感じられたことを具体的に書いていただきました。様々なお考えをお寄せいただきましたので、ぜひご一読ください。

【今回の実習でお子さんにどんな成長・成果が見られましたか?】

- 困った時、声に出して伝えることができているようです。安心しました。周囲の方々に感謝しています。
- 手先はあまり器用ではないのですが徐々にコツをつかみ、上達したようです。
- 徒歩での通勤となりました。初めのうちは「ついてきて」といわれると思ったのですが、初日から一人で通いました。
- 長い時間作業することができたので、職員の方と色々な関わりができました。
- 「自分にもできることがある」と本人の自信につながっています。
- 実習をすることにより、何事にも前向きに取り組むようになりました。
- 実習先企業が忙しい時期だったので、ついていけるのか心配でした。本人は3週間実習をして「自信がついた」と教えてくれました。体力もついてきているのかなと思いました。
- 作業に集中できるかどうか。永遠の課題です。次回はもう少し長い実習を経験させたいです。



【実習を通して保護者の立場から学んだことや感じたことをお聞かせください】

- これまで経験のない職種で本人も親も不安でしたが、実習の中で好きな仕事を見つけることができ、とてもうれしかったです。
- 実習先の方から「コミュニケーションを取れたらいいですね」という言葉がありました。やはり仕事で

- きてまわりの人たちがうまくいかないと仕事も長続きはしないんだとあらためて思いました。
- 初めての現場実習でしたので、緊張と不安はありました。実習先との事前打ち合わせを通して指導者との信頼関係ができ、安心して実習先に送り出せました。とても大事なことだと感じました。
- 実習先にはたくさんの方がいらっしゃいましたが、ちゃんとその場にいられてよかったです。
- 長時間、立ち仕事に耐えられる体力と集中力をつける必要を感じました。
- 市外への送迎はやはり大変でした(片道45分くらい)。電車に一人で乗って、最寄りの駅から送迎を利用できれば理想的ですが・・・。
- 働く事への意欲を感じました。
- 用事で早退した時にきちんと挨拶ができなかったようで、戻って挨拶をしてきたことがありました。随分しっかりしてきたと思っていたのですが、通常と違うことがあるとできなくなるようで心配です。
- 実習をするようになってから何に対しても積極的になりました。実習での経験が生活態度にも影響するものかとあらためて感じました。
- 本人の動きを待つことを学びました。
- やはり通勤しやすいということが、本人にとって気持ちが落ち着き、仕事に集中できる大きな要素だということが分かりました。



【その他、今回の実習で気付かれたことをお聞かせください】

(今後に向けてのご要望、ご質問、お困りのこと、将来のこと、社会のことなど)

- 徒歩での通勤と立ち仕事だったのですが、疲れも見せず、体力がついたと感心しました。本人も自信になったようです。企業のみなさんにも感謝します。
- 実習先の職員さん、利用者さん一人一人に声を掛けてもらって、温かい施設であることが分かりました。将来通うことを考えて、交通手段、支援の方法を検討したいです。
- 疲れていても嫌だとは一言も言わず、毎日頑張っていました。
- 将来ずっと関わっていける場所を考えてあげたいと思いますが、どうしてあげられるか不安です。
- 小千谷には通える事業所が無いので、市外を考えていきたいと思い実習しましたが、毎日の送迎はとても大変だと思いました。でも将来を考えると少しでも早く親から離れての環境に慣れさせていきたいと思っています。
- 福祉サービス事業所と提携しているグループホームに入り、老後は同提携の介護施設の利用ができるのが理想です。
- いろんな所でいろんな事を経験させたいです。そして将来どんな仕事がしたいか、見出せたらいいなと思いました。
- 実習中は担任の先生など様子を見てもらい、本人も保護者も不安なくできていましたが、卒業後困っている時など、話ができる人が減ってしまう不安があります。
- 短い期間だったので集中力が続いていたと思います。長期間になった時に生活リズムを整えていけるよう、家でも声掛けしたいです。



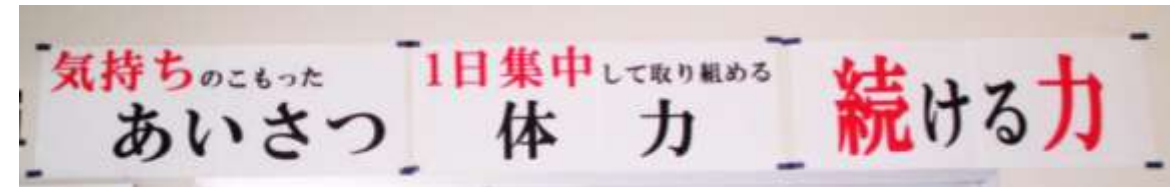
～実習を終えて～

令和元年度 高等部
卒業・進級まで
取り組むこと

前期実習から後期実習までの4ヶ月間、重点的に取り組んできた

○あいさつ ○体力 に加え、今年度末までの高等部達成目標として ○続ける力

を設定しました。中央階段2階ホールに掲示してあります。



後期実習では、特に「体力の向上」による成果がよく現れました。

具体的には、

- ・就業時間が増えても、疲れを見せない。
- ・一日中立ちっぱなしでも大丈夫。
- ・初めての現場でも、時間いっぱい安定した気持ちで勤められる。

といった姿を確認することができました。



「体力作り」は、成果がすぐに実感できるものではありません。

よって進路実現にとっては遠回り？と感じられるかもしれませんが、そんなことはありません。

卒業後の就業生活を考えたとき、学校ほどこまめに休憩時間が入ったり、活動が変化したりする事業所はありません。よってどこへ行っても、ある程度は同じ事を続ける力が必要になります。この続ける力の土台となるのが、体力です。

「要領の良い方」は大抵の課題であればテクニックでクリアできるので、一見とても力があるように思われます。しかし色々そつなくこなせる反面、じっくり取り組むべきことでも上手に力を抜いてしまいがちです。前期実習前、特に朝運動の時間にそんな場面を目にすることが多く、気になっていました。

しかし今回の後期実習では、準備段階から目標を持って体力作りに取り組み、先述の通りの成果を発揮することができました。「継続は力なり」とはまさにこのような姿をいうのであって、実習を終えた生徒の表情からはたくましさを感じます。次につながる、良い実習になったのではないのでしょうか。

12月に入り寒さもぐっと増してきましたが、今後も続ける力で体力を積み上げていきましょう。そして卒業後は仕事だけではなく、余暇も楽しむ健康的な大人になってほしいと思います。

今回の実習を通して、小千谷市内の福祉サービス事業所の定員が一杯で、新規利用者の受け入れが難しい」という問題が改めて確認できました。もし市外の施設の利用ができたとしても、毎日の送迎は保護者の皆様にとって大きな負担になってしまいます。実際の利用状況や今後の受入れの見通しはどうか、次回の進路たよりにてもう少し詳しくお伝えする予定です。



～PTA進路研修について～

ご参加ください

先日、おたよりにてご案内させていただきましたが、今年度の

PTA進路研修（施設見学会）を、12月18日（水）に実施します。

見学は学校発着、午前中の日程で、マイクロバスによる送迎付きです。

申し込み締め切りを12月2日（月）とさせていただきますが、マイクロバス定員にはまだ10名ほど余裕がありますので、ぜひご参加をお願いいたします。

参加の申し込みについては、以前にお配りした申込書でも結構ですし、電話や連絡帳でも大丈夫です。

今回の見学先である『入所施設』について、ご紹介します。

- ・入所施設は、『生活の場』です。
- ・夜間は主に入浴や排泄、食事の介護などの支援を受けることができます。
- ・日中は同施設が運営する『生活介護』等の活動に参加します。

「家庭以外の生活の場で、利用者の皆様がどのような活動をなさっているのか」、実際に学ばせていただける貴重な機会ですので、ぜひご参加をご検討ください。

見学事業所（2箇所）※両施設とも同一敷地内（長岡市不動沢126-3）となります。

みのわの里 更生園

（主に知的に障害を持つ方の入所支援施設です）

みのわの里 療護園

（主に身体に障害がある方の入所支援施設です）



～お問い合わせ、ご相談等ございましたら、いつでもご連絡ください～

〒949-8721

新潟県小千谷市大字塩殿甲2144番地

小千谷市立総合支援学校 進路指導主事(松川正太郎)

TEL 0258-82-1878

FAX 0258-82-1889

E-mail sogosien@ojiya.ed.jp

